

## 令和3年1月14日定例教授会議事抄録

### 出席者

高橋所長

青山、池本、板倉、黒田、小寺、佐藤、菅、園田、高見澤、中島、名和、馬場、古井、  
榎屋、松田、真鍋、森本の各教授

秋葉、池亀、上原、額定其芳、藏本、佐橋、鍾、田中、塚本、米野の各准教授

### 海外渡航者

大木教授

議事 12月17日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

### 通知事項

1. 教員等の公募について なし
2. 各種研究助成等の募集について 1件【資料P4】

### 報告事項

#### 3. 所長報告

高橋所長より報告があった。

- 1) 評価委員会（1月6日）【資料P5～6】
- 2) 未来社会協創推進本部（1月6日）【資料P7】
- 3) 科所長会議（1月6日）【資料P8～27】
- 4) 予算委員会（1月6日）【資料P28～49】
- 5) 教育研究評議会（1月12日）【資料P50】
- 6) 教員の海外渡航（報告）なし
- 7) 委員、非常勤講師等の応嘱について【資料P51～52】
- 8) 寄附金の受け入れについて なし
- 9) 訪問研究員の受入期間変更について【資料P53】
- 10) その他

令和3年4月1日付で2名の教員が他大学へ転出すること、令和3年1月1日付で所長秘書の採用があったことの報告があった。

#### 4. 各委員会報告

- 1) インフラ委員会  
特になし

- 2) 財務委員会  
特になし
- 3) 情報・広報委員会  
真鍋委員長より、英文ホームページ作成の進捗状況と東文研トートバッグ作成について報告があった。
- 4) 研究企画委員会【資料P 5 4】  
梶屋委員長より、2020 年度以降の刊行予定者、定例研究会・離任研究会の開催及び『東洋文化』の PDF 化について報告があった。
- 5) 図書委員会【資料P 5 5】  
森本委員長より 2020 年度の未確認図書、令和 3 年度大型コレクションの推薦、収蔵庫空調設備及び定期点検について報告があった。
- 6) 東洋学研究情報センター委員会  
特になし
- 7) G J S 委員会  
園田委員長より、予算要求、来年度以降の活動について議論した旨の報告があった。
- 8) E A A 委員会  
特になし
- 9) 情報セキュリティ委員会  
高橋委員長より、サーバーとデータベースの管理について報告があり、退職教員構築のデータベース管理について東洋学研究情報センター委員会で検討するよう依頼があった。
- 10) 環境安全管理室【資料P 5 6～5 8】  
園田室長より、災害時緊急参集教職員初動対応マニュアルについて報告があった。
- 11) その他  
高橋所長より、3 月末の送別会及び 4 月の歓迎会は飲食を伴う会は開催できないと思われ、異動者には ZOOM で挨拶をいただく送別会、歓迎会を開催したい旨説明があった。  
また、共同利用・共同研究拠点への応募について意見交換が行われた結果、今回は応募しないこととなった。

## 5. その他

- 1) 学術フロンティア講義について  
真鍋教授より、前回教授会で募った来年度の東文研講義担当教員について、4 月 16 日は秋葉准教授、4 月 23 日は馬場教授、4 月 30 日は青山教授が担当になった旨報告があった。
- 2) 4 研究所合同シンポジウムについて

真鍋教授より、1月26日に開催されるシンポジウムについて報告があった。

- 3) 東洋文化研究所における活動制限指針レベル「1」注意事項【資料P59～60】  
佐納事務長より、1月11日より活動制限指針がレベル1に上がったことに伴う変更点について報告があった。

#### 審議事項

6. 教員の海外渡航について なし

7. 訪問研究員の受け入れについて なし

8. 教員の兼務について

高橋所長より、中島教授、佐藤教授（任期：R3.4.1～R4.3.31）及び馬場教授（任期：R3.4.1～R3.6.30）の連携研究機構ヒューマニティーズセンター兼務について説明があり承認された。

9. 教員任期規則の一部を改正する規則（案）について【資料P61】

高橋所長より、説明があり承認された。

10. 情報学環流動教員について

高橋所長より、来年度の新たな学環流動教員1名（任期：R3.4.1～R4.3.31）を松田教授に依頼すること、来年度の学環流動教員が2名となること、及び学環流動教員に東洋文化研究所教員の兼務を依頼することについて説明があり承認された。

11. 令和3年度教授会日程案について【資料P62～64】

高橋所長より、説明があり次回以降の教授会にて再度審議を行い、日程を確定することとした。

12. その他

高橋所長より、

- ・入試業務について、細心の注意を払い予定通り行う旨の注意喚起があった。  
また、入試業務を担当する教員のコロナウイルス PCR 検査等について意見交換があった。
- ・秋葉准教授が令和3年4月1日よりクロスアポイントメントから東文研の専任教員になる旨報告があった。